

第8章

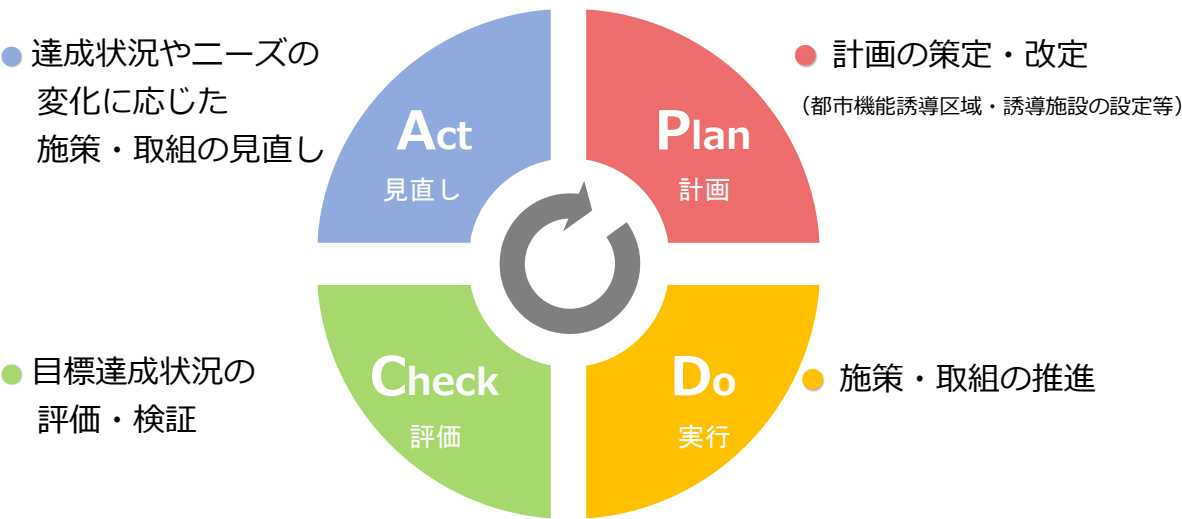
計画の見直しと目標値

1 計画の見直し

本計画は、基本計画や土地利用総合計画（都市計画マスタープラン）と整合を図り、概ね4年ごとに改定を行います。

改定の際は、PDCA サイクルの考え方に基づき、目標の達成状況を評価・検証するとともに、地域のまちづくりの状況や社会情勢の変化等も踏まえて、施策・取組などの見直しや、都市機能誘導区域・誘導施設の追加設定等を行います。

《PDCA サイクルのイメージ》



《計画の改定時期（予定）》

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	...
	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
基本計画	→ 第5次													
	策定期間			策定期間	→ 第6次									
							策定期間	→ 第7次						
											策定期間	→ 第8次		
まちづくり 拠点形成計画 ＜立地適正化計画＞	策定期間	→ 2027												
				評価・検証 改定期間	→ 2031									
							評価・検証 改定期間	→ 2035						
											評価・検証 改定期間	→ 2039		

2 定量的な目標値の設定

本計画に基づく施策の有効性や取組状況を評価・検証していくため、立地適正化の基本方針で示す「拠点の形成」、「質の高い居住環境の形成」、「持続可能な交通ネットワークの形成」の視点と、防災指針で示す「防災・減災まちづくりの推進」の視点を踏まえて、次のとおり評価指標（KPI）及び目標値を設定します。

また、評価指標（KPI）における目標値が達成された際に、期待する効果についても、基本計画を踏まえて、本計画に基づく施策の達成度を測る指標（KGI）を設定し、数値を向上させることを目標とします。

1) 拠点の形成に係る目標値

評価指標（KPI）		基準値	目標値	【参考】	
		(令和6年)	(令和9年)	(令和13年)	(令和17年)
都市機能誘導 区域内の 誘導施設の 立地割合	市民センター周辺	15/15	15/15 (維持等)	15/15 (維持等)	15/15 (維持等)
	三鷹駅周辺	10/11	10/11 (維持等)	10/11 (維持等)	11/11 (誘導・維持等)
	国立天文台周辺	1/6	1/6 以上 (誘導・維持等)	1/6 以上 (誘導・維持等)	6/6 (誘導・維持等)
	井口グラウンド周辺	2/3	2/3 (維持等)	3/3 (誘導・維持等)	3/3 (維持等)

注) 現在想定している事業等の方向性を踏まえ、設定した中長期的な数値を参考として掲載（事業の具体化や方向性の変更のほか、分散ネットワーク型の公共施設への再編の検討を踏まえて、誘導施設は見直す可能性あり）
区域内に誘導施設の誘導を図るほか、現在立地する誘導施設の維持・充実等を図る視点で設定
※対象となる誘導施設が、都市機能誘導区域に1つでも立地していれば、その誘導施設は立地していると判断

施策の達成度を測る指標 (KGI)	基準値	目標値
	(令和4年度)	(令和9年)
三鷹に住み続けたいと思う 市民の割合	93.1%	

2) 質の高い居住環境の形成に係る目標値

評価指標（KPI）	基準値	目標値	【参考】	
	(令和6年)	(令和9年)	(令和13年)	(令和17年)
居住誘導区域内の人口密度	120.7 人/ha	121.2 人/ha	121.3 人/ha	121.1 人/ha
地区計画の地区数	8 地区	10 地区	11 地区	12 地区

注) 中長期的に見通して設定した数値を参考として掲載
「居住誘導区域内の人口密度」は、将来推計人口を踏まえた人口密度を算出し、その維持・増加を図る視点で設定
「地区計画の地区数」は、地域のまちづくり等を継続的に推進し、増加を図る視点で設定（目標値は、第5次基本計画より）

施策の達成度を測る指標 (KGI)	基準値	目標値
	(令和4年度)	(令和9年)
自分の住む地域が良好な住環境で あると感じている市民の割合	87.2%	

3) 持続可能な交通ネットワークの形成に係る目標値

評価指標 (KPI)	基準値	目標値	【参考】	
	(令和4年度)	(令和9年)	(令和13年)	(令和17年)
市内路線バス乗車数	34,021,139人	35,000,000人	35,000,000人	35,000,000人
コミュニティバス乗車数	794,548人	1,200,000人	1,200,000人	1,200,000人
地域内交通乗車数	3,817人	20,000人	20,000人	20,000人

注) 中長期的に見通して設定した数値を参考として掲載

各評価指標は、目標値の数値を中長期においても維持を図る視点で設定（目標値は、第5次基本計画及び交通総合計画2027より）

※「地域内交通乗車数」の基準値は、令和4年10月24日～令和5年3月31日の実績

施策の達成度を測る指標 (KGI)	基準値	目標値
	(令和4年度)	(令和9年)
自宅などから目的地まで円滑に移動できる交通ネットワークが形成されていると感じている市民の割合	68.5%	

4) 防災・減災のまちづくりに係る目標値

評価指標 (KPI)		基準値	目標値	【参考】	
		(令和4年度)	(令和9年)	(令和13年)	(令和17年)
ハード	助成制度を活用して耐震改修工事を行った木造住宅の件数	220件	242件	264件	286件
	雨水浸透ますの設置数	80,153個	87,500個	93,500個	99,500個
ソフト	防災訓練参加者数	21,325人	27,000人	27,000人	27,000人
	防災出前講座参加者数	1,654人	2,600人	2,600人	2,600人

注) 中長期的に見通して設定した数値を参考として掲載

「助成制度を活用して耐震改修工事を行った木造住宅の件数」及び「雨水浸透ますの設置数」は、これまでの実績を踏まえて設定（目標値は、第5次基本計画より）

「防災訓練参加者数」及び「防災出前講座参加者数」は、過年度の最大値の更新を図る視点で設定（目標値は、第5次基本計画より）

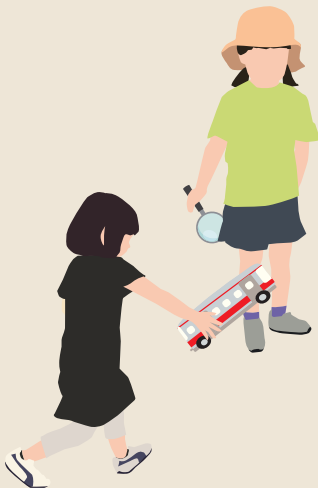
施策の達成度を測る指標 (KGI)	基準値	目標値
	(令和4年度)	(令和9年)
豪雨時に不安を感じる市民の割合	22.5%	
日ごろから災害に備えている（備蓄・防災用具・避難所の把握）市民の割合	86.3%	



三鷹市まちづくり拠点形成計画 2027

〈立地適正化計画〉

2025（令和 7）年 3 月



【発行】 三鷹市 都市整備部 都市計画課
東京都三鷹市野崎一丁目 1 番 1 号
電話 0422-29-9701

